

リンドウの花蕾形成個体からの培養増殖法の開発

福島県農業試験場育種班

平成13年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

花きーリンドウーバイテク

分類コード 05ー25ー73000000

2 担当者

鈴木 誉子

3 要旨

リンドウの一部の系統では、試験管内で花蕾を形成し開花後枯死する現象がみられ、培養増殖の妨げになっているので、花蕾形成個体からの培養増殖法を開発した。

- (1) 花蕾を形成した個体を節分割し、MS培地にホルクロルフェニユロン1mg/lとNAA0.1mg/lを添加して、2000lux、18時間照明、20℃で12週間培養した。
- (2) この培地で、節部にカルスを形成しシュートが誘導され、シュートを1/2MS培地に移植すると発根し、植物体が再生した。

この方法で、花蕾形成個体からの増殖が可能となった。再生された植物体はカルス由来のため変異の確認が必要である。

4 その他の資料等

なし